

まさき夢づくりだより

<http://masaki-com.org>

発行 正木コミュニティセンター・まさき夢づくり振興会



平成28年度 正木町自治委員紹介



大浦新田区
脇坂区長

森区
花村区長

不破一色区
岩田区長

曲利区
山本区長

新井区
迫口区長

三ッ柳区
横山区長

南及区
山田区長

大浦区
味岡副会長

須賀区
豊島会長

坂丸区
林副会長

上大浦区
野田区長

光法寺区
大野区長

三ッ柳区

横山 泰

新井区

迫口重弘

曲利区

山本武司

不破一色区

岩田 太

森区

花村直良

大浦新田区

脇坂久義

光法寺区

大野博光

上大浦区

野田邦男

南及区

山田光儀

副会長 大浦区 味岡 巖

副会長 坂丸区 林 勲司

会 長 須賀区 豊島信征

須賀区長6年、正木町自治会長4年目を迎えました。今年は区切りの年として悔いの残らぬよう、日々取り組みます。

今日も健康に感謝しながら、少しでも皆さんのニーズにお答え出来ます様頑張り、楽しい環境を生み出す心境です。

大浦の皆さまに「絆・助け合い」をお願いして区長3期目です。課題の環境問題（ゴミ等）、地域防災に努めてまいります。

住民の方々と一緒になって住みよいまちづくりを考えてまいりたいと思います。

上大浦区は40人ほどの役員に支えられ、区の行事、仕事が進んでいます。区民の皆さんと役員に感謝する毎日です。

正木町で一番小さな地区ですが、地区の各役員さんと協力しながら、暮らしやすい地域づくりを目指していきたいです。

区長2年目の経験を活かして、区民の皆様が主役の安全で安心して暮らせる明るい町づくりに全力で取り組んで行きます。

安心・安全な街づくりに地域ぐるみで取り組んで行きたいと思えます。皆様のご協力をよろしく願います。

区長としてこの1年は走馬灯のようでした。天気予報と同じ喜怒哀楽を友として、勉強の毎日です。

当区は宅地化が進んでいます。新しく加入された皆様も積極的に事業に参加、協力していただき、活気ある地域にしましょう。

ふれあいを通じて、伝統文化を重んじ、全員参加の安全で安心して住める町作りを心がけます。ご協力をお願いします。

一番南の130軒弱の区です。防犯防災に力を入れて住みよい町作りを行いたいと思います。よろしく願います。

平成28年度 まさき夢づくり振興会 役員紹介

理事		監事		書記		会計		副会長		会長	
坂本	光男	豊島	信征	味岡	智美	立花	智美	小川	修	花村	恭光
吉田	清一	味岡	美代子	小室	佳子	山本	武司	迫口	重弘	山田	光儀
野田	邦男	大野	博光	花村	直良	林	勲司	脇坂	久義	岩田	太
横山	泰	水谷	政明	今井	希長	泉	徳行	今井	敦	佐溝	勝樹
近藤	隆郎	武藤	要輔	奥田	豊	栗山	浩幸	豊島	一成	木村	英二
小川	真由美	花村	喜美	丹羽	麻未	武藤	清香	山田	昌彦	坂本	光男
運営委員											
南谷	笑子	永田	祐次	宮川	俊明	安田	千恵美	今井	武之	井口	美好
飛鳥	井徳重	後藤	鈴貴	上田	晃	辻井	寛士	平山	幸代	安藤	周子
大澤	綾	織橋	裕司	岩田	みき	栗山	喜子	水谷	直美	飯田	美恵子
小川	美恵子	磯部	美恵子	豊島	みなみ	佐溝	安子	野口	佳宏	板津	輝美
加藤	千代	林	美帆	加藤	さよ子	北川	晴将	後藤	優子	廣瀬	ゆかり
義盛	秀龍	剛									

まさき夢づくり振興会とは…

正木町の地域活動・行事を通じて、町民の誰もが住みよい、安心・安全なまちづくり。
家庭・学校・地域による心身豊かな青少年の育成を目的とする会です。



私たちは羽島市水防団 正木分団です

羽島市は東に木曾川、西に長良川、北に境川に囲まれ、水と緑に恵まれた自然豊かな街です。その反面、木曾川と長良川は流域が大きく、羽島市では小雨であっても上流の市町村で長時間の大雨が続くと近辺の水位が上昇し、堤防からの水の乗り越えや、時には破堤する危険な状況になります。

昭和51年9月12日の大雨（台風17号）により長良川右岸が決壊し、多くの家屋が床上浸水になったことは記憶に新しいところです。また近年、短時間豪雨により小範囲の床下床上浸水被害が多く発生しています。このような被害を未然に防ぐため、正木分団では30代～60代の30名の団員が伝統的な水防工法を継承し、訓練を行い、市民の生命財産を守る使命があります。

毎年開催される6月～10月までの出水期前の総合練習では、年ごとに異なる工法が指示されます。平成28年度の総合練習では、正木分団は「折り返し工法」を披露しました。この工法の目的は河川堤防天端に発生した縦方向の亀裂拡大を防ぐものです。

正木分団は歴代の先輩方の想いを引き継ぎ、水害から地域を守る役目を担い、地域になくはない羽島市水防団正木分団となるよう、活動してまいります。

正木分団長 今井田 敦



地域の安全・安心を守る 岐阜羽島地区交通安全協会 正木支部

支部長 小川 真由美

私たち交通安全協会正木支部は、交通事故のない安全・安心な正木町を目指しています。

交通弱者、いわゆる高齢者・子供たちの交通安全勉強会（高齢者交通安全教室・小学校交通安全教室）の開催を中心に、毎年秋には正木町の高齢者家庭訪問を行って、交通安全の啓発をしています。

この「愛のひと声運動」は15年以上続けている活動です。近年は加速する高齢化社会に対応するため、毎年地区を変えて一町内ごとに20～30件ほど訪問します。高齢者の皆さんに、安全に自動車の運転を

し、また自転車での外出を楽しんでいただけるよう、「愛のひと声運動」を引き続き行っています。

今年度は更に、子供たちを交通事故から守るために「安全止まれシール」を通学路に増やす活動をしています。各通学路の危険箇所には桃太郎旗が設置できない所があります。子供たちが目に付きやすい「安全止まれシール」を道路に貼り、子供たちに交通安全意識を養ってもらい、安全



に登下校にしたいと考えています。

また、夏の交通安全県民運動の期間中である7月15日の午後4時からは須賀公民館前の複雑な交差点において、女性交通安全委員会を中心とした女性ボランティアの方々と「夕涼み交通安全啓発活動」を行いました。夏特有の解放感や夏祭りなど、夕方から夜間の外出の機会が増えるこの季節は、夕方の飛び出しや飲酒

運転による交通事故の発生も予想される期間です。夏の楽しいひと時を交通事故で台無しにされないよう、この活動を「夕涼み交通安全浴衣啓発活動」と名付け、地域ぐるみの交通安全意識を高めるために、浴衣を着て行いました。

このように四季の交通安全週間の一斉街頭指導、羽島市、正木町行事の交通整理、岐阜羽島地区のサンタクロース啓発活動など、一年を通じて、交通事故が一つでも減るようにと、毎年多数の活動を行っています。

皆さんに興味を持っていただけに新しい取り組みも増やしていきたいながら、交通事故のない正木町を目指して今後も積極的に取り組んでいきたいと思えます。皆さんも譲り合う心で交通事故防止にご協力をお願いいたします。



“ふれあいサロン”の紹介 おさそいします



社協正木支部より

《目的》

・お茶会・レクリエーション等を通じて交流することにより孤立感を解消する集いの場

《対象》

- ・65歳以上の一人暮らしの人
 - ・高齢者世帯の人
 - ・家に閉じこもりがちな人
 - ・民生児童委員が認めた人
- 《運営会場》
- ・各地区公民館



曲利区サロン



大浦新田区サロン

サロンにはこんな効果がありますヨ！

☆親睦が深まった

☆仲間づくりができた

☆手足を動かすことでストレス解消できた

詳細については各地区民生児童委員に

お尋ねください。

週	第1	第2	第3	第4
曜日	金	木	土	火
地区	新井・三ツ柳	不破一色	坂丸・大光	曲利
			南及森	大浦
			大浦	須賀
				大浦新田

正木町の先輩

第7回



南及区

高木 真純 さん

第7回の正木町の大先輩は南及区長・山田光儀さんにご紹介いただいた、南及区にお住まいの高木真純さんです。

まさみん(以下ま) 本日はお時間をいただいて、ありがとうございます。

高木さんは昭和16年6月14日生まれの御年75歳でいらっしゃいます。高木さんはお声がとてもつややかで、素敵な声でいらっしゃいます。時々、コミセン館内に高木さんの素敵な声が響いていますね。

高木さん(以下高) 私は以前、音楽の教師をしていました、退職する最終勤務校は正木小学校でした。今は声楽家として活動をしています。平成19年に正木コミュニティセンターの講座で依頼があり、童謡唱歌教室を開きました。数年間、教室を続けて、一度終了

しましたが、皆さんの要望があり、再開し、もうすぐ10年を迎えようとしています。

まそれがサークル「あじさい正木歌の仲間」でした。大勢の皆さんが参加されていますね。

高30名ぐらいの仲間と、童謡や歌謡曲など、歌いやすそうな曲目を中心に一緒に歌っています。モーニングコンサートと称して年に数回、コンサートも行っています。

まサークル名も素敵ですね。

高正木といえばあじさい街道です。それにあじさいは雨に濡れるほど鮮やかで美しいでしょう。花一つ一つがぎゅつと寄り添って丸く咲いている姿が、合唱を楽しむ仲間によく合っていると思います。名づけました。

ま声楽家としての活動だけでなく、高木さんは南及区の老人会会長を6年間務めていらっしゃって、今年交代されたとか。

高私自身、老人会の行事等になかなか参加できていなかったのですが、役を頼まれ、引

き受けさせていたでいて、老人会の大切さというものをとても実感しました。歳を重ねると、外出することや他人と関わるということが億劫になって引きこもってしまいます。核家族が進み、隣近所との生活時間帯のずれで、お互いどんな人間が周りにいるのかわからないまま老いてしまうと、いざ災害やその他のことで助けを呼びたい時、途方に暮れてしまうでしょう。そういう意味でも、老人会というものに参加し、外に出て、仲間づくりをしてもらいたいです。実際に私も新しい仲間とつながることができました。今日の老人化社会だからこそ、老人会の存在に改めて感謝を持っていただきたいと思います。

ま合唱、老人会活動を通じて、素敵なお仲間がたくさんできたのですね。これからも、その素敵な声でご活躍してください。ありがとうございます！



第20回

正木町健幸あじさい祭り & ウォーク

6月12日(日)に、第20回を迎える健幸あじさい祭り&ウォークが正木コミセン健康あじさい街道周辺で開催されました。梅雨空が続いていた中で、天気にも恵まれ、約400人の参加者が咲きそろったあじさいを愛でに集まりました。

開会式後に正木音頭・羽島音頭を参加者が踊り、その後およそ2キロの健幸あじさい街道を散策しました。街道では保育園児のかわいらしい俳句の前で写真撮影したり、珍しいあじさいの種類を見つけては立ち止まって眺める姿がありました。子どもたちはあじさいの写生に取り組んでいました。

コミセン前のテントでは田や用水に生息する生き物が展示され、子どもたちが実際に触れてみたり、田の生態系について話を聞いたりしていました。

